

葛飾区亀有の「こち亀記念館」を世界が評価 Thea Award ミュージアム部門で受賞



1、概要

11月18日（火）（現地時間）、「こち亀記念館」（亀有3丁目32-17）が、テーマ・エンターテイメント協会（TEA）が授与する Thea Award の Outstanding Achievement を受賞しました（ミュージアム部門）。Thea Award は、テーマ・エンターテイメント業界において世界的に最も権威のある賞のひとつとされています。

（参考）

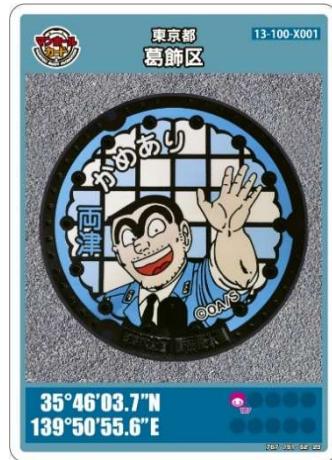
- 賞の詳細について（英語のページです）

<https://www.teaconnect.org/recipients/32nd-annual-thea-award-recipients>

2、“こち亀とともに成長した街・亀有”とこち亀記念館

平成初頭に再開発事業が進んでいた亀有地域では、亀有駅南北の地元商店街が共存共栄を目指して一つにまとまり、亀有地区商店街協議会を結成。同協議会は、亀有への集客増やイメージアップを図るため、漫画『こちら葛飾区亀有公園前派出所』の舞台であることに着目し、区との協働により、キャラクター銅像の設置をはじめ、こち亀を活用した様々なイベントを実施してきました。

こうした努力の結果、亀有地域は、国内外の観光客が訪れる観光地へと変貌を遂げました。



＜区と地域との具体的取組＞

・キャラクター銅像の設置

両さん像の他にも、「中川」「麗子」など全 15 体。平成 18 年から実施。

・こち亀マンホール・マンホールカード

令和 2~3 年度にかけてこち亀デザインのマンホール蓋を設置。全 6 種。

マンホールカードはこれまでに発行部数 38,000 枚を突破（令和 3 年から配付。令和 7 年 9 月末現在）

・こち亀関連イベントの開催

両さんバーゴマ大会、こち亀連載周年イベント、こち亀デジタル de スタンプラリーなど。

・区内企業とのコラボ商品開発

「モンチッチ」の(株)セキグチ、「大人の鉛筆」の北星鉛筆(株)、「手染注染」の東京和晒(株)の 3 社とのコラボグッズを販売中。他企業との第二弾コラボも現在開発中。

別途、区からの支援を受けた亀有地域の店舗でこち亀を活用した独自商品を開発・販売中。

・こち亀を 201 巻揃える子どものための図書館「ミッカ」（亀有アリオ 7 階）や、同じく 201 巻を積載した移動図書館「こち亀記念館移動派出所」など、こち亀を読めるまち。

・地域との協議会を設置

こち亀記念館の整備・運営にあたり地域意見を反映する場として、こち亀記念館地域協議会を設置・運営。



＜こち亀記念館 これまでの実績＞

令和 7 年 3 月の開館後、翌月 4 月には来館者 1 万人を達成し、11 月 1 日に 6 万人を突破。開館後も、季節毎のイベント、国内外からの団体旅行客の受入に向けた取り組みを強化しています。

さらに、令和 8 年 3 月には開館 1 周年を記念する特別イベントを予定するほか、こち亀連載 50 周年に連動した取り組みも検討中です。

4、葛飾区長のコメント

「こち亀記念館が Thea 賞を受賞したことは、漫画こち亀はもとより、亀有地域における観光まちづくりの取り組みが世界に認められた証です。これは、住民、来訪者、区と施設の協働により達成できたことだと実感しています。葛飾区としても、さらに多くの方に足を運んでいただけるよう、今後も魅力的な施策を実施していきます。」

【こち亀記念館について】

令和7年3月22日にオープンしたこち亀記念館は大人気少年漫画「こちら葛飾区亀有公園前派出所」の主人公両津勘吉が勝手に派出所の上に記念館を建ててしまった、というストーリーのもと、こち亀作品の世界観や亀有の魅力を楽しみながら体験できる施設です。非常に凝った展示や体験ブースが多数あり、ファンの方はもちろん、作品にあまり詳しくない方でも楽しむことができます。

所在地：東京都葛飾区亀有 3-32-17

開館日：2025年3月22日

開館時間：10:00～18:00（最終入館 17:00）・第3火曜休館

累計入館者数：6万人突破（2025年11月時点）



©秋本治・アトリエびーだま／集英社

問い合わせ先（事務局）

葛飾区産業観光部観光課